



# ニュージーランド姉妹都市協会カンファレンス ～姉妹都市交流の知見の共有～

(一財)自治体国際化協会シドニー事務所 所長補佐 佐々木 悠介 (東京都派遣)

## 会議の概要

3月21日から23日まで、「ニュージーランド姉妹都市協会カンファレンス2019」が開催され、地方自治体、各都市姉妹都市委員会、大学などから約150人が参加しました。本カンファレンスは、姉妹都市交流に携わるニュージーランドなどの関係者が集い、姉妹都市交流の好事例やその理論的側面を学び、意見交換する会議です。毎年、都市を変えて開催しており、今年はパーマストンノース市にて開催されました。

ニュージーランドから見て日本との姉妹都市提携数が他国と比して最も多くなっています。本カンファレンス開催に際して、在ニュージーランド日本国大使館やクリアシドニー事務所などが協力しており、近年は、開催都市と関係が深い日本の地方自治体も参加しています。



市長によるパネルディスカッション

## グッドプラクティスを共有

今年のテーマは、「パートナーシップを通じての繁栄」でした。姉妹都市交流による経済効果の分析、教育交流の事例紹介、市長によるパネルディスカッションなどさまざまな形で姉妹都市交流についての議論が行われ、グッドプラクティスが共有されました。クリアシドニー

事務所は、ニュージーランド姉妹都市協会からの要請で、ラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ2021関西と続く大規模国際スポーツ大会について、姉妹都市交流の観点からプレゼンテーションを行いました。

なお、カンファレンス2日目には、カンファレンスの進行を一時中断して、その1週間前に発生したクライストチャーチでの銃乱射テロ事件の犠牲者をしのび、テレビを介して全国同時に2分間の黙祷を捧げました。クリアシドニー事務所も、プレゼンテーションの冒頭に哀悼の意を表しました。

## 日本・ニュージーランドの間の 新しい姉妹都市の誕生

本カンファレンスの開催に合わせて、パーマストンノース市と広島県三原市の姉妹都市提携締結式が行われました。これまで両市は「さざしまトライアスロン」などのスポーツ交流や危機管理担当職員の相互派遣、テレビ電話「スカイプ」交流などにより絆を深めてきました。大勢の会議参加者に見守られるなか、パーマストンノース市長のグラント・スミス氏と三原市長の天満祥典氏が姉妹都市提携協定書にサインし、日本とニュージーランドの間の新しい姉妹都市が誕生しました。今回の姉妹都市提携締結を契機に、両市の交流がさらに活発に末永く行われることを願っております。



姉妹都市提携協定書にサインし握手する両市長